



鹿島中学校だより 睦月
和・輪・我
 平成22年1月発行
 薩摩川内市立鹿島中学校

2月の生活努力目標

一事徹底事項

- ・余裕をもって登校しよう。
- ・適切な生活リズムを心がけよう。



今月の教育活動



貝を吹き練り歩く

鬼火焚き・法螺貝ふき

1月7日(木)朝6:30から子ども会主催による鬼火焚きが行われました。あいにくの強風のため、鬼火焚きはできませんでしたが、鬼を追い払うために法螺貝等をふきながら町内を練り歩きました。歩き終えた後は、お母さん方手作りのぜんざいで体を温めました。

「性」について考える授業

1月26日、中川養護教諭による性について考える授業が学年ごとに行われました。性に関する身体的特徴から異性の役割の尊重まで、大変幅広い内容の学習でした。さまざまなメディアや情報源から、興味本位での外れな情報が氾濫し、それを安易に手に入れることができる現代、正しい知識を適切な時期に身につけさせることは大変重要です。ご家庭でも、親の考えなども伝えてみてはいかがでしょうか。



3年生の様子

空きビン回収実施!

1月9日(土)、PTA事業部主催の小中合同空き瓶回収を実施しました。当日は、保護者と生徒が一緒になり、ビール瓶や焼酎瓶を回収して回りました。保護者・地域の方のご理解とご協力に感謝いたします。空き缶は引き続き小・中学校で回収していますのでよろしくお願いたします。



いただいたアンプ

渡辺組からアンプを寄贈していただきました。放送設備が不足している本校には大変ありがたい品物です。これから卒業式・入学式等で活用させていただきます。ありがとうございました。

ありがとう



ストラップと置物

鹿島トンネル施工企業から、貫通石をあしらったストラップを生徒全員に置物を学校にいただきました。本当にありがとうございました。

2月の行事

- 10日(水): 期末テスト前部活動停止(~16日)
- 11日(木): 建国記念の日
- 12日(金): 生徒会活動の日
- 12日(金): 家庭学習の日
- 15日(月): 学年末テスト(1・2年生, ~16日)
- 19日(金): 中学入学説明会 夜回り
- 24日(水): 納金日 執行委員会
- 25日(木): PTA理事会(17:30~, 図書室)



充実のコミュニケーションか発表会

1月19日(火)、鹿島支所旧村議会議事場において、平成21年度鹿島中学校コミュニケーション科発表会が行われました。1~3年生が自分たちの課題を基に、4月から体験したり調査したり考えたりしたことを、パソコンでまとめて発表しました。

1年生は今年度ユネスコの無形文化財に登録された「トシドン」の由来や同じよう



漁業の発表(2年生)

な世界の儀式、登録までの手続き等を発表しました。2年生は、鹿島の中心産業である漁業、中でも定置網について詳しく発表しました。3年生は、鹿島の福祉、特に高齢者とのふれあい等から学んだことを発表していました。1年生の発表には「トシドンが首切り馬に乗ってくる理由を教えてください。」といった質問が、3年生の発表には地域の方から「生徒の皆さんはどんな高齢者になりたいですか。」という質問が出るなど、本場の議会のような雰囲気になりました。

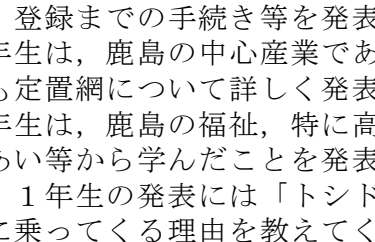
後半は、助言者の方から、生徒の発表に対する講評をいただきました。皆さんからは、生徒の発表に高い評価をいただくと同時に、来年度につながる示唆を与えていただきました。さらに小学校高学年や保護者、地域の方々も傍聴席から参加していただきました。来年は今年度以上の発表になるだろうと思える素晴らしい発表会となりました。



橋野課長の助言



トシドンの発表(1年生)



福祉の発表(3年生)



全員で記念撮影

がんばれ! 3年生

1月31日からいよいよ私立高等学校の入試が始まります。これまで、3年生は、それぞれが自分の目標に向かって懸命に、努力に努力を重ねてきたことと思います。寒さもこれから益々厳しくなることが予想されますが、風邪等には十分気をつけて、万全の体勢で入試に臨んでほしいと思います。全校生徒、3年生皆さんの合格を祈っています。



鹿島学発表会を終えて

校長 河野 通芳

1月19日に、平成21年度からスタートした「コミュニケーション」科の中核となる「鹿島学」の発表会を開きました。当日は1年「としどん」2年「定置網漁業」3年「高齢者の福祉」について1年かけて、体験したり調べたりしたことを、パソコンのプレゼンテーションで発表してくれました。

支所からは、支所長さんをはじめ各課長さん、鹿島園からは園長さんが生徒の発表に対し、鹿島の実態に応じた行政を進める立場からの的確な指導や助言をいただきました。支所3階旧村議会議事場の整った施設も活用でき、生徒にとって素晴らしい経験になりました。また鹿島小の高年生も発表を聞き、自分たちの取り組んでいるものがどういう学習なのかを実感してくれたと思います。

鹿島学の意図は、学校便りの場をお借りして、何度かふれてきました。今まで地域で体験活動を行っても、それだけで終わりがちだった総合的な学習を、コミュニケーション科の単元として、再編し計画的に学んでいくことで児童・生徒が小中学校9年間の中で、地域の様子やよさを実際に学び取ることができると思い、鹿島学としてスタートさせました。

今年度は、地域の方々から今まで以上のご協力をいただき、教師と生徒も、教科として学ぶ意義を理解して、素晴らしい成果をあげたと思います。できれば、発表会に来ていただかなかった方々にも、紹介しご意見をもらえるよう、現在方法を検討中です。コミュニケーション科や鹿島学は、鹿島とともに発展・進化していく学習です。今後も、ご協力をよろしくお願いいたします。

学校保健委員会開催

1月14日に小・中合同の学校保健委員会が開かれました。学校医の永野先生や中川養護教諭の話から子どもの成長にとって、食生活や生活リズムが大切であることを改めて感じました。

